

1 テーマ

## 「後藤新平と都市計画

### —関東大震災からの帝都復興事業を観る—



後藤新平は、岩手県奥水沢に生まれ、医学を修め医師として内務省衛生局に身を寄せるが、児玉源太郎に見出されて日清検疫や台湾総督府民政長官を務め、以降、満鉄総裁、逓相・東京市長・内相・帝都復興院総裁などを歴任する。

医師であった後藤が、わが国の近代化という大問題に真正面から対峙し、とりわけ社会基盤整備・都市計画・都市の経綸に優れた実績を發揮しえたのか。

その卓越した個性と独創的な着眼点—具体的な業績を追いながら、関東大震災という大災禍から近代都市・東京を創りだすに至った過程を検討してみたい。

2 日時：**平成31年2月13日(水)14時00分～16時00分**

3 講演者：**早稲田大学講師・同 地域社会と危機管理研究所幹事 川西崇行氏**

略歴：昭和46(1971)年 東京都中央区生まれ。

専門社会調査士(都市社会学・社会調査)慶應義塾大学文学部哲学科卒。

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程満期退学。

日本大学理工学部、慶應義塾大学大学院政策メディア研究科助手を経て、専修大学講師。

2004年より早稲田大学講師・同 地域社会と危機管理研究所幹事。

前・財団法人東京市政調査会専門調査員(後藤新平生誕150周年事業)。

専門は都市計画・景観計画(都市史・都市計画史・都市法・都市環境論)

4 会場

角筈区民ホール(角筈区民センター3階) 定員200名

東京都新宿区西新宿4-33-7

(交通)

京王バス：新宿駅西口 京王デパート前21番のりば

新都心循環バス「パークハイアット東京前」下車

地下鉄：大江戸線「都庁前駅」より徒歩10分

京王線：「初台駅」東口より徒歩10分

\*駐車場はございません。お車でのご来館はご遠慮ください。

5 ご聴講申込等

入場料：無料

申込：「2月13日講演会希望」と記載のうえ1月31日までにFAXにてお申し込み下さい。

FAX：03-3346-3055

